

内灘町立図書館は11日までに、同町の「恋人の聖地」認定を記念し、館内に全国の認定スポットを紹介する特設コーナーを作った。各地のパネルレットやデートコースなどの資料を取りそろえ、夕日が楽しめる内灘海岸や内灘大橋（サンセットブリッジ）の魅力も発信している。来館者からは「ちよっとした旅行気分が図書館で味わえる」と好評だ。

恋人の聖地は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が地域を代表する観光施設や名所から選定しており、内灘町は4月に内灘海岸と内灘大橋一帯が対象となった。

図書館の特設コーナーでは、4月現在の全国77カ所を地図で示している。六本木ヒルズ展望台（東京都港区）、花フェスタ記念公園（岐阜県可児市など）、北海道から福岡県までの30カ所から入手した

「恋人の町」内灘

図書館で「聖地」巡り

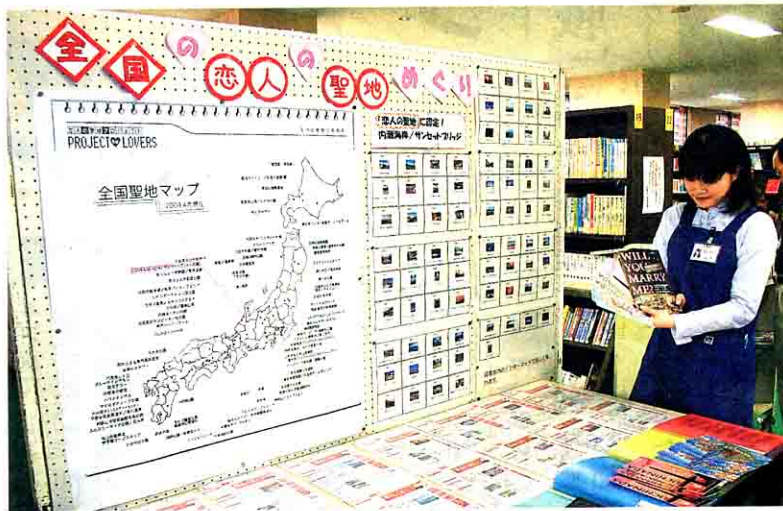
町立図書館にコーナー設置

全国の認定地紹介

資料も閲覧できる。同図書館は、各地に礼状を出す際、内灘の最新パネルレットを同封する予定で、聖地同士

土の交流を深めていきたい考えである。同図書館では「恋に関する図書コーナーも設置したい」と話している。

町商工会、観光協会などは今後、NPO法人「恋人の聖地魅力づくり協会」を設立し、内灘を全国発信する。



全国の「恋人の聖地」が分かる特設コーナー
内灘町立図書館